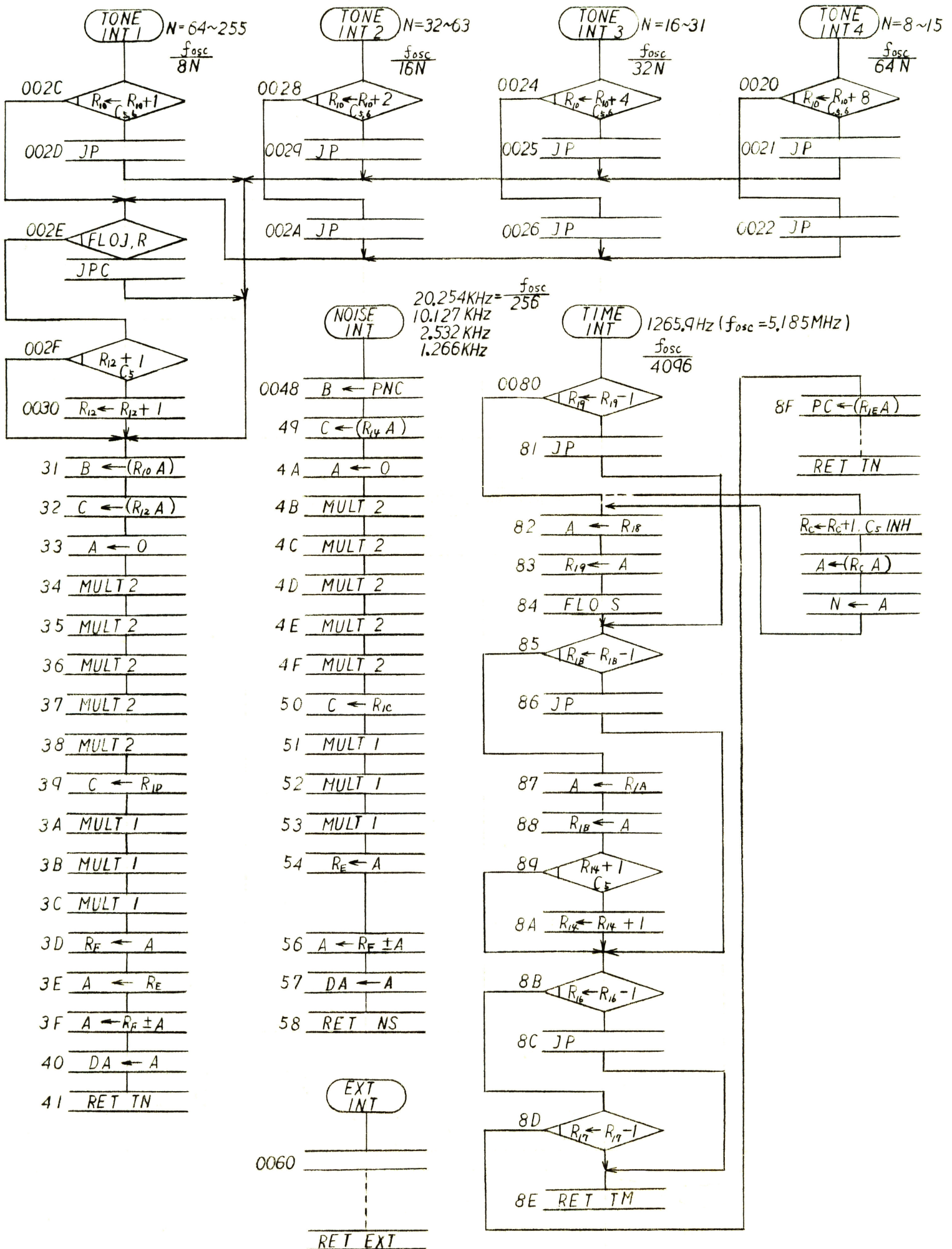


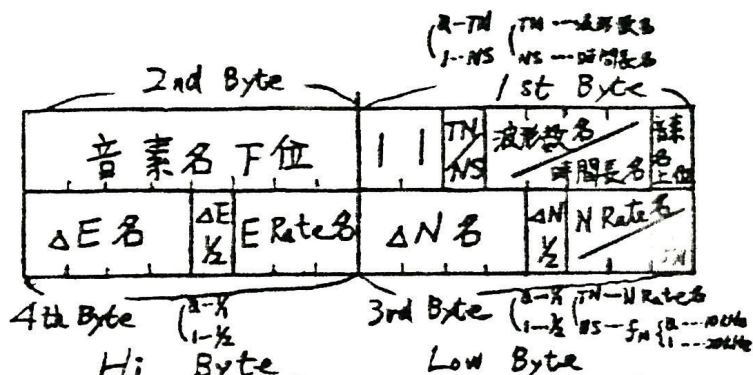


RAM MAP

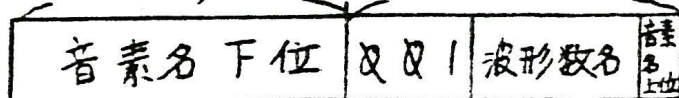
R ₁	R ₀
R ₃	R ₂
R ₅	R ₄
R ₇	R ₆
R ₉	R ₈
R _B	R _A
R _D イントネーション上位	R _C イントネーション下位
R _F Tone OUT	R _E 1/12" OUT
R ₁₁ 波形ROM 上位	R ₁₀ 波形ROM 下位
R ₁₃ インタROM 上位	R ₁₂ インタROM 下位
R ₁₅ 1/12" インタROM 上位	R ₁₄ 1/12" インタROM 下位
R ₁₇ 波形Time CO ₂	R ₁₆ 波形Time CO ₁
R ₁₉ インタTime CO	R ₁₈ インタレイト
R _{1B} 1/12" インタTime CO	R _{1A} 1/12" インタレイト
R _{1D} トーンピッチ	R _{1C} 1/12° ピッチ
R _{1F} NEXT	R _{1E} Tone ADRES
SP0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
↑	
3F	3E

5.4.2 順序テーブルフォーマット

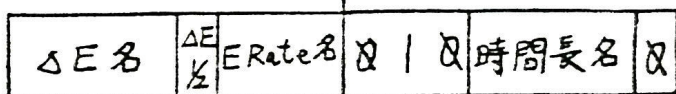
音素又は
Noise 初期
設定
(4 Byte)



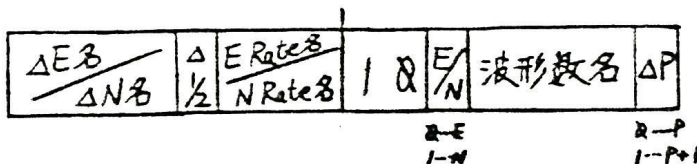
音素名変更
(2 Byte)



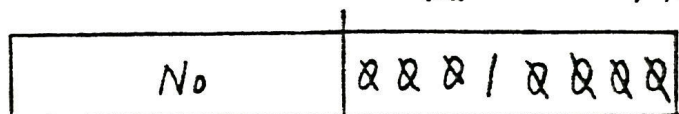
Noise E
変更
(2 Byte)



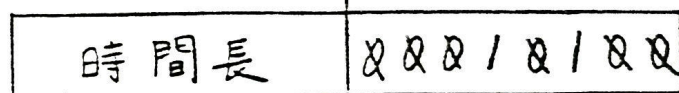
音素 E,
N 変更
(2 Byte)



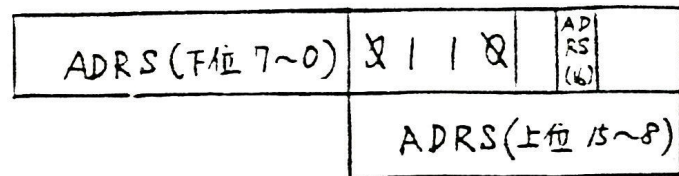
No 初期値
設定
(2 Byte)



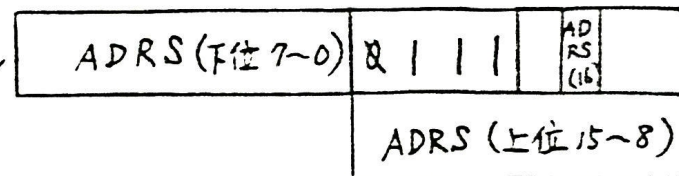
REST
(2 Byte)



テーブル JP
(3 Byte)



テーブルコール
(3 Byte)



○ 音素名の範囲で分割数
16, 32, 64 を判別する。

○ ΔE, ΔN 名の範囲で 2D
数を判別する。

○ 音素名 MAX 512 種類

○ ΔE & ΔN 名 MAX 16 種類
から MAX 256 Byte

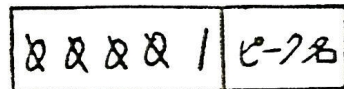
○ 波形数名 MAX 16 種類

○ 時間長名 MAX 16 種類

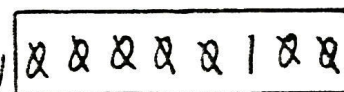
○ Peak 名 MAX 8 種類

○ E & N Rate 名 MAX 8 種類

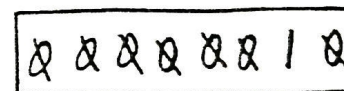
ピーク名
(1 Byte)



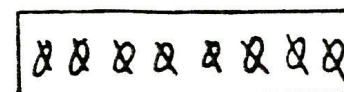
テーブル
RETURN
(1 Byte)



END
(1 Byte)

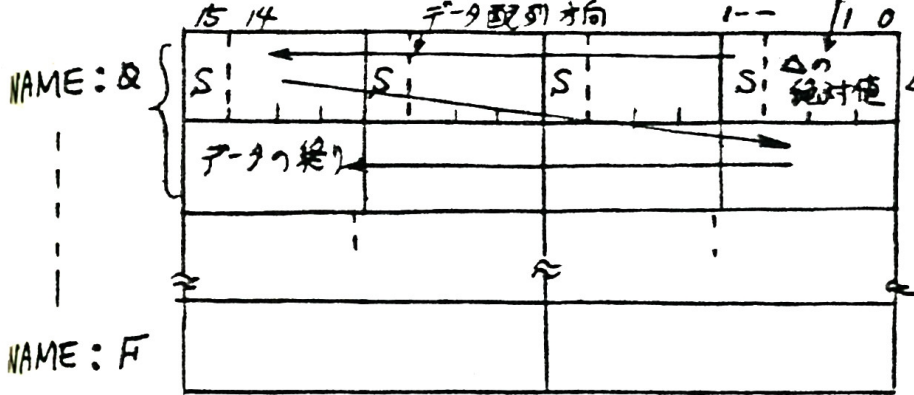


テーブルスキップ
(1 Byte)



5.4.3 $\Delta E \cdot \Delta N$ テーブルと音素テーブルのフォーマット

$\Delta E \cdot \Delta N$ テーブル 16種類. Δ + データ始り Δ - データ終り

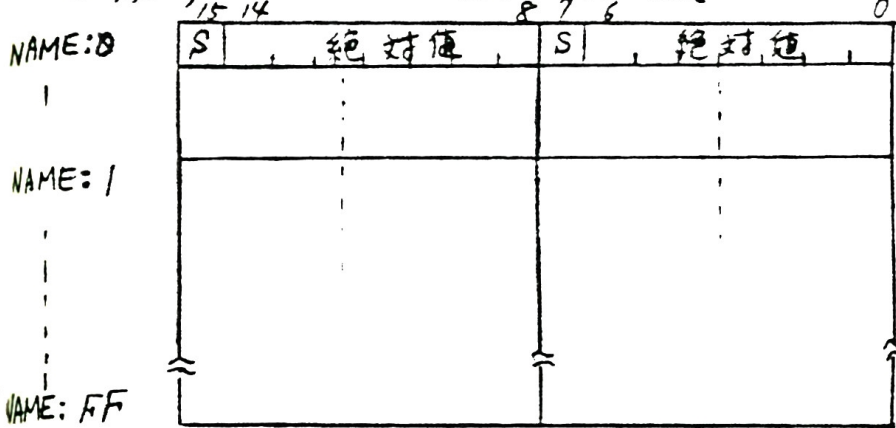


NAME により word 数が異なる (プログラム)

例)

NAME 0 ~ 3	2 word
" 4 ~ 7	4 "
" 8 ~ B	8 "
" C ~ F	16 "

音素 テーブル 512種類

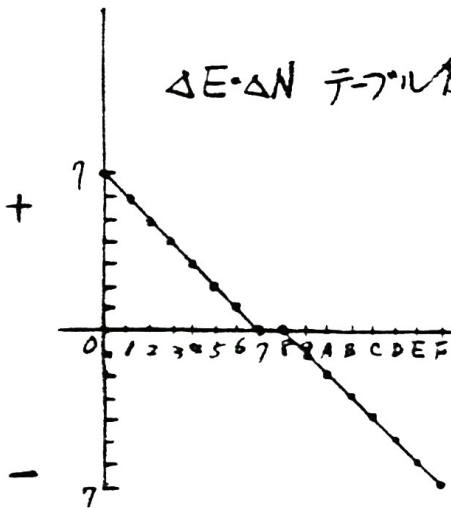


NAME により word 数が異なる. (プログラム)

例)

NAME 000 ~ 00F	8 word
" 010 ~ 1FB	16 "
" 1FC ~ 1FF	32 "

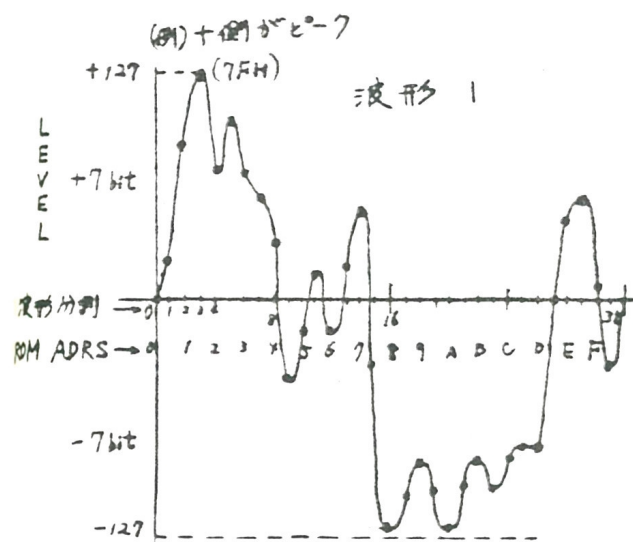
$\Delta E \cdot \Delta N$ テーブル例



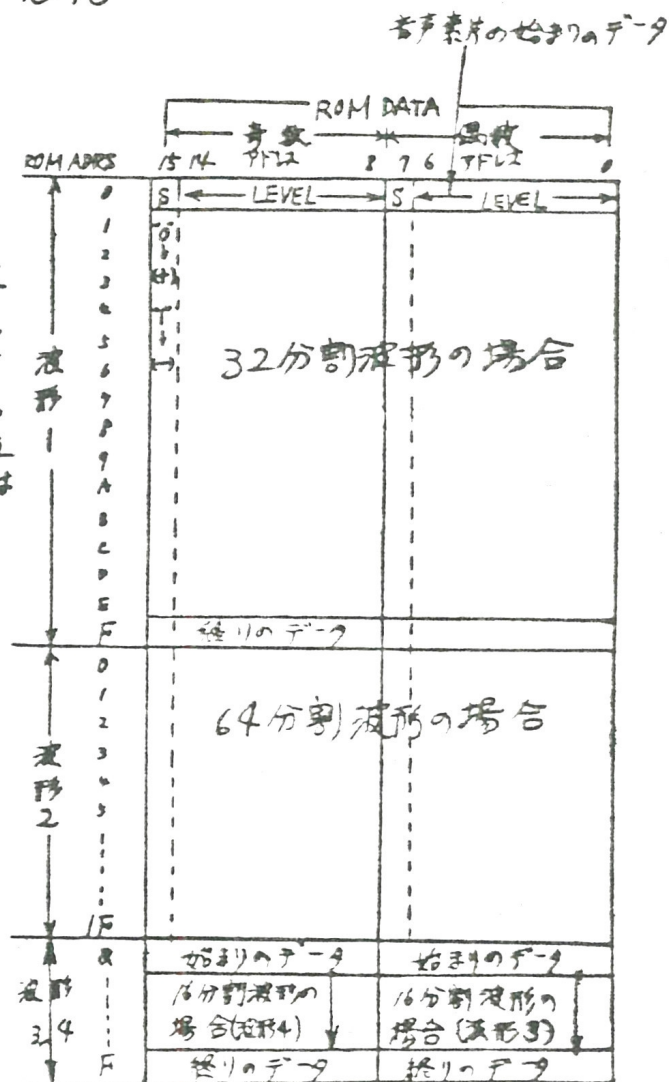
5.4.4 正規化音声素片のテーブル化

ピーク値を 7FH または FFH になるよう正規化して ROM テーブルに登録します。

32 分割波形の時は ROM アドレスの下位 4 ビットが & の位置から入れます。
64 分割波形の時は ROM アドレスの下位 5 ビットが & の位置から入れます。
16 分割波形の時は ROM アドレスの下位 4 ビットが & の位置から下位 16 分を 1 上位バイトのみに入れます。

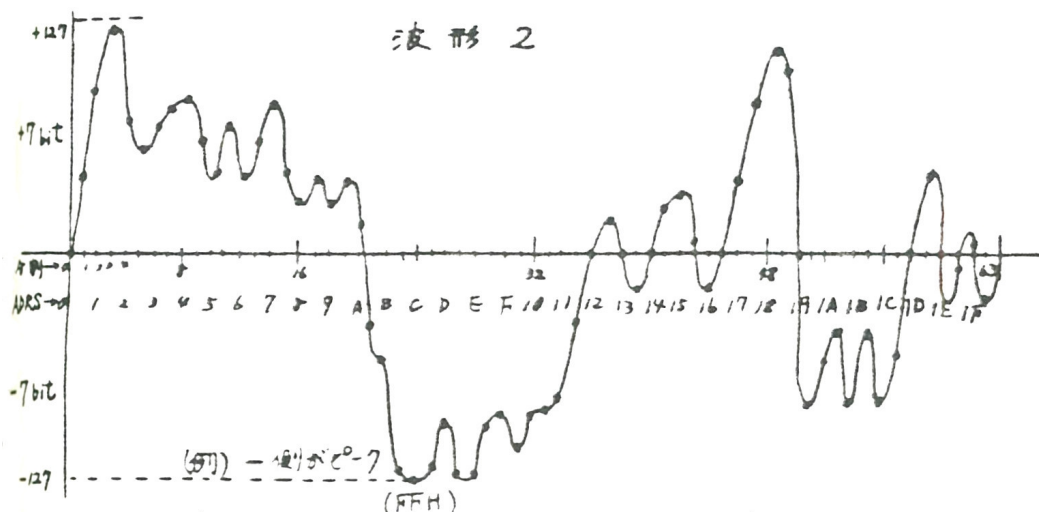


1 波形 32 分割 = ROM 16 word 使用
16 倍までの高周波成分含む

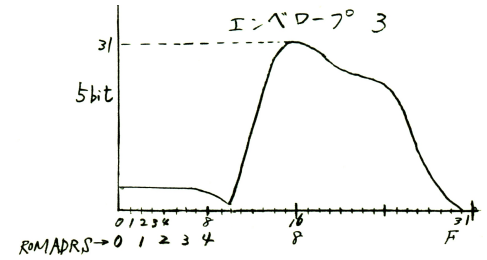
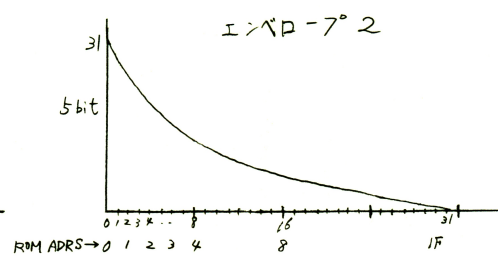
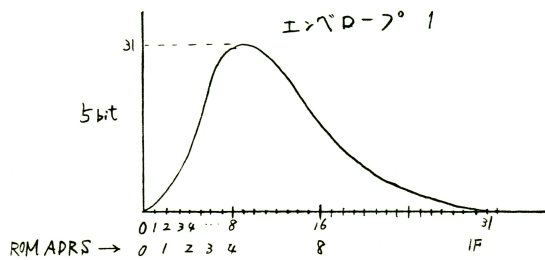


言葉の波形 Table

アの波形
イの波形
ウの波形
エの波形
オの波形
カの波形
キの波形
クの波形
ケの波形
コの波形
サの波形
シの波形
スの波形
セの波形
ソの波形
タの波形
チの波形
ツの波形
テの波形
トの波形
ナの波形
ニの波形
ノの波形
ハの波形
ヒの波形
フの波形
ヘの波形
ホの波形
マの波形
ミの波形
ムの波形
メの波形
モの波形
ヤの波形
ユの波形
ヨの波形
ラの波形
リの波形
ルの波形
レの波形
ロの波形
ワの波形
ヰの波形
ヱの波形
ヲの波形
ンの波形
ン

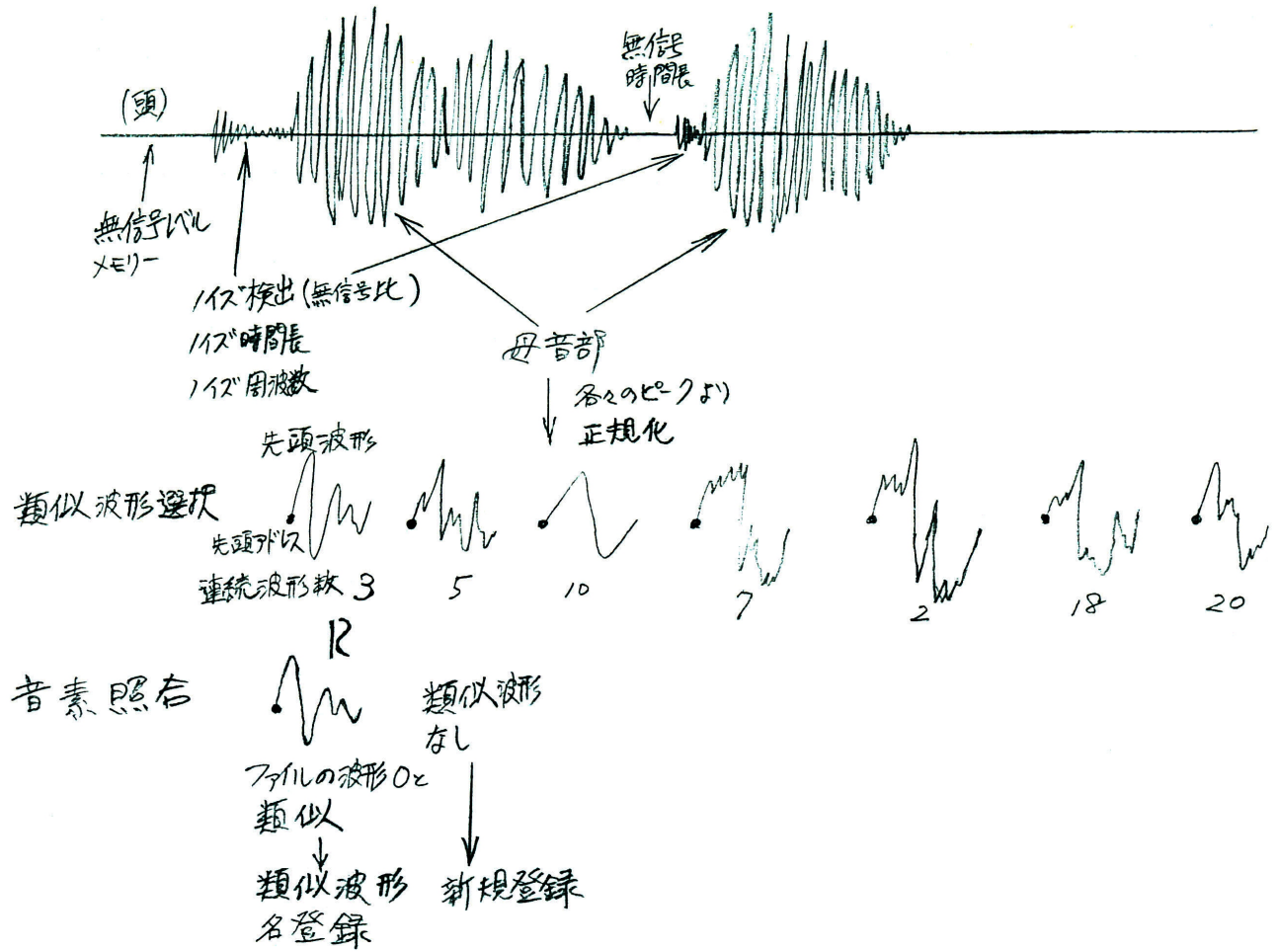


1 波形 64 分割 = ROM 32 word 使用
32 倍までの高周波成分含む。

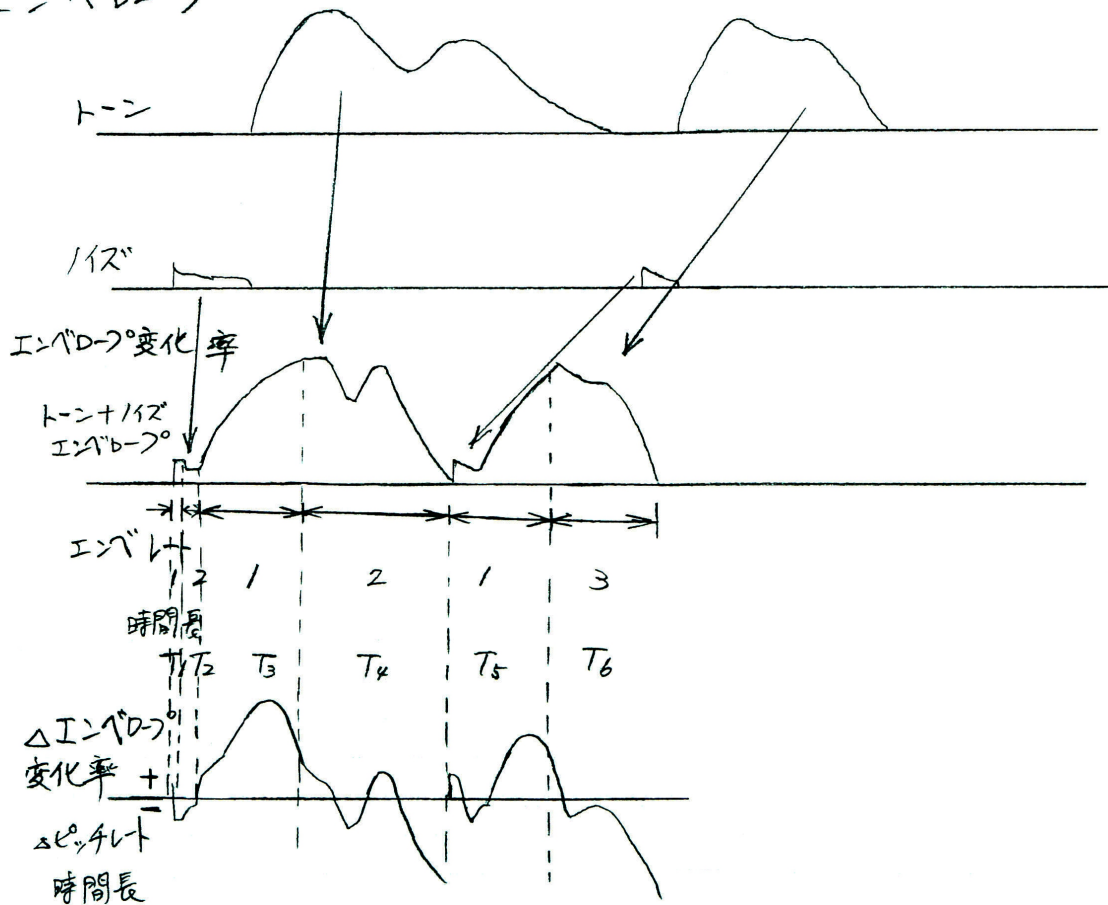


ROM ADRS		ROM OUT			
		奇数		偶数	
		15	C	8 7	4 0
		← LEVEL →		← LEVEL →	
インベロ-7° 1	0				
	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	A				
	B				
	C				
	D				
	E				
	F				
インベロ-7° 2	0				
	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	A				
	B				
	C				
	D				
	E				
	F				
インベロ-7° 3	0				
	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	A				
	B				
	C				
	D				
	E				
	F				

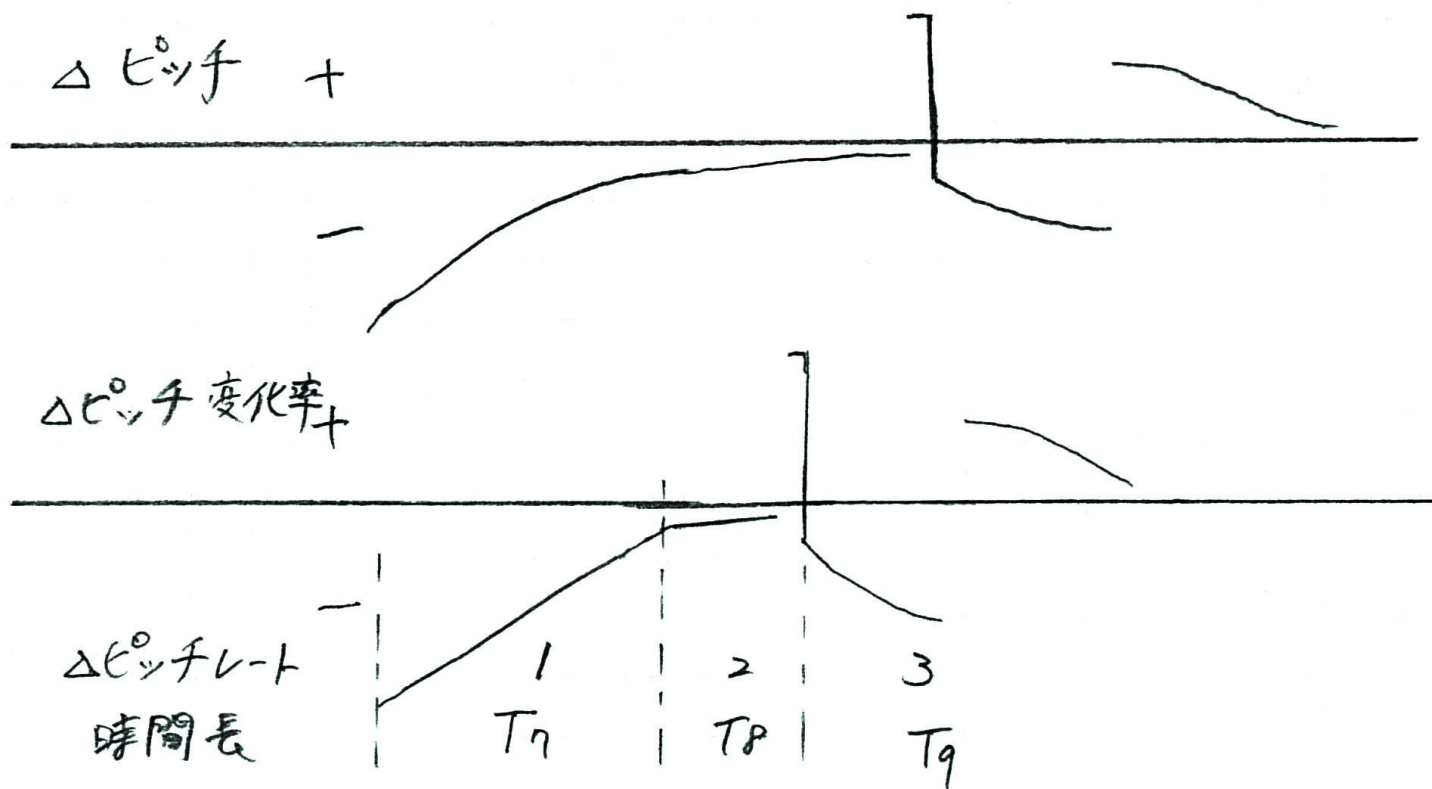
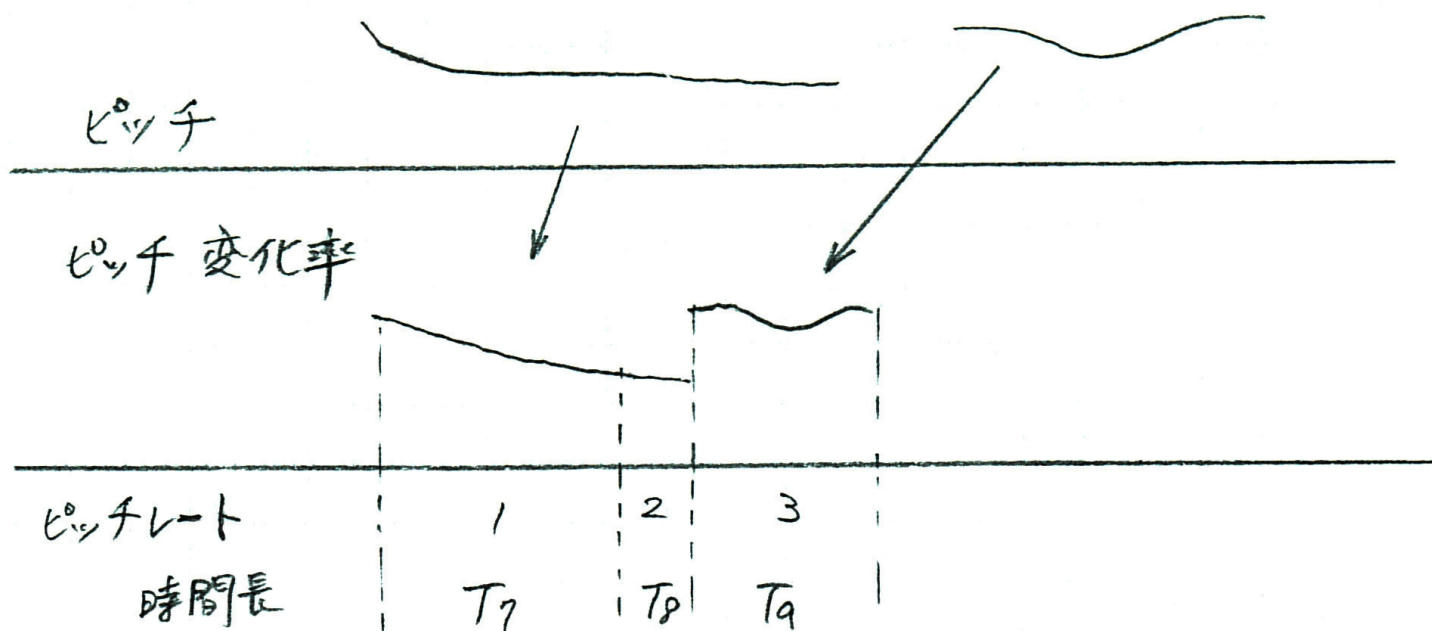
こ ん に ち は



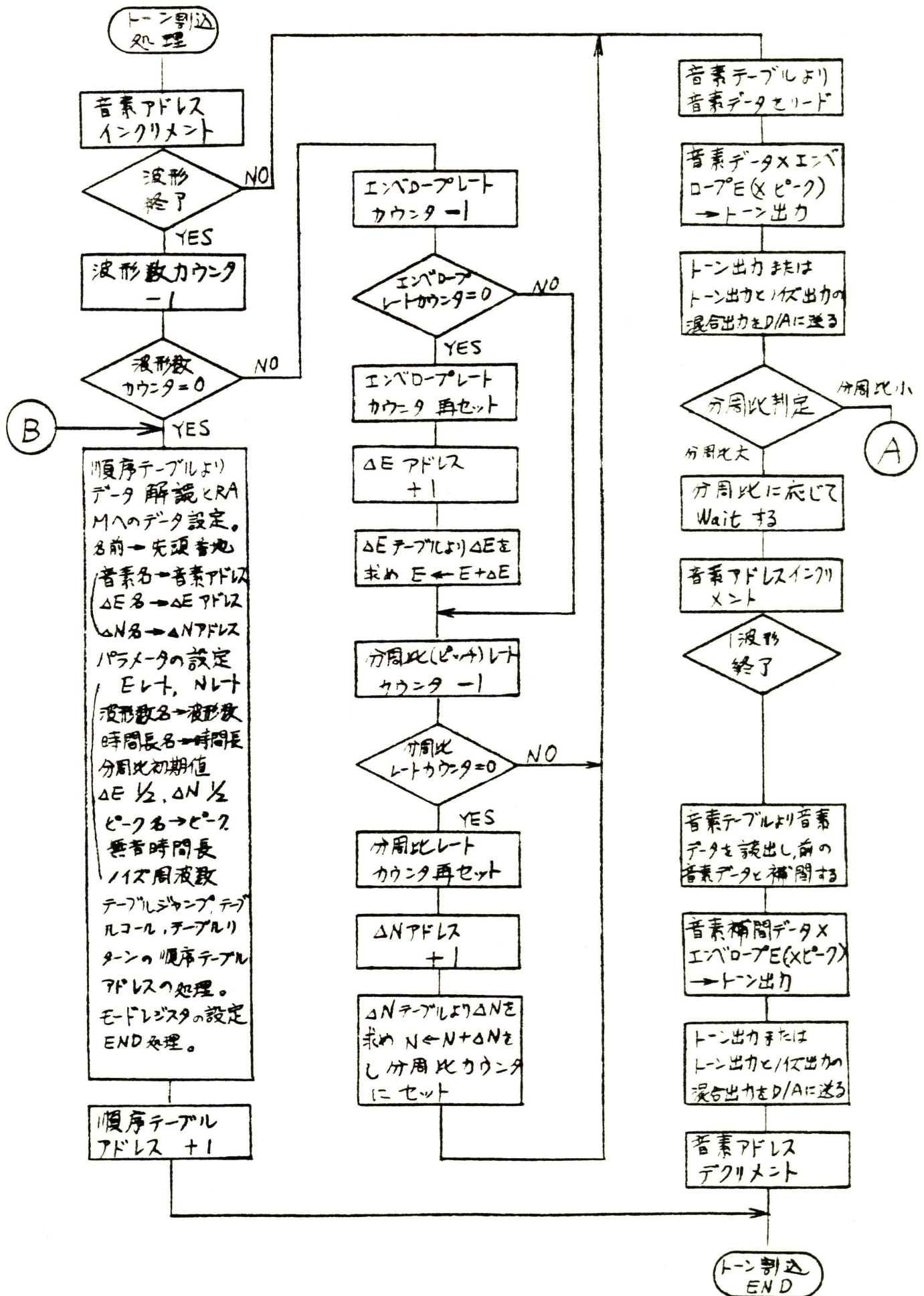
エンベロープ

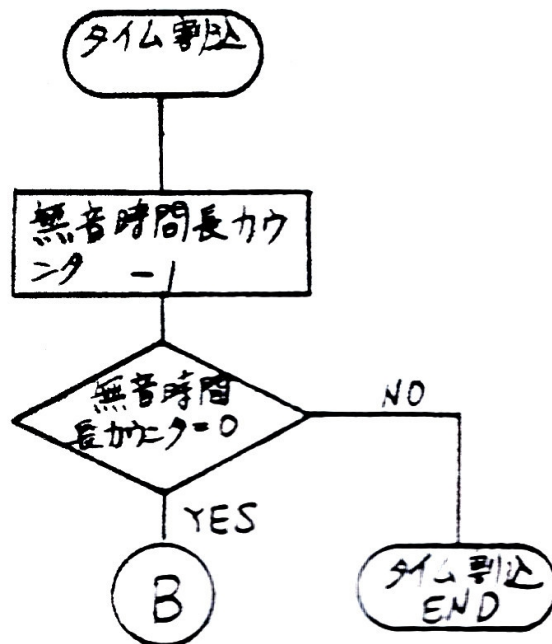
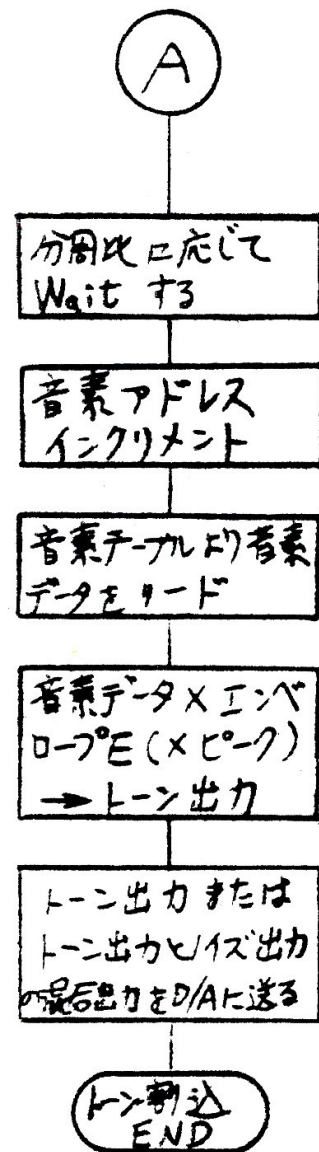
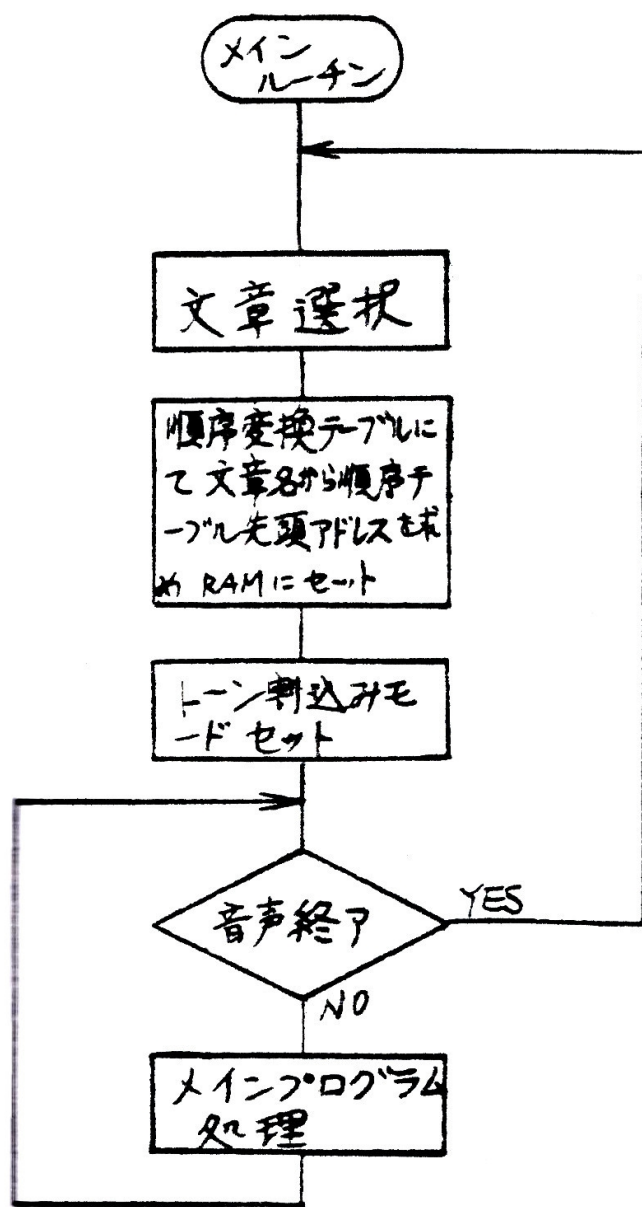


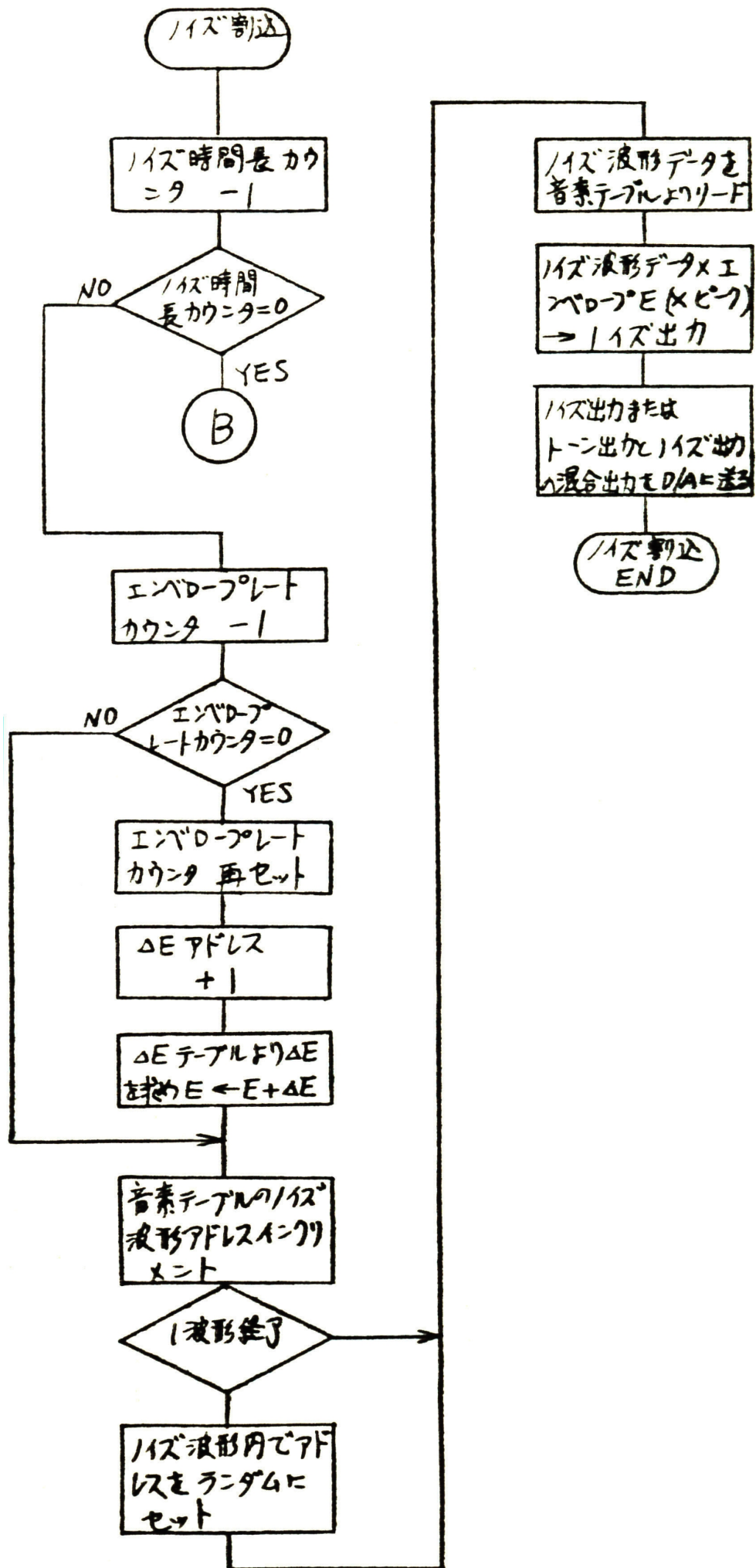
ピッチ



5.8. 音声合成基本ソフト

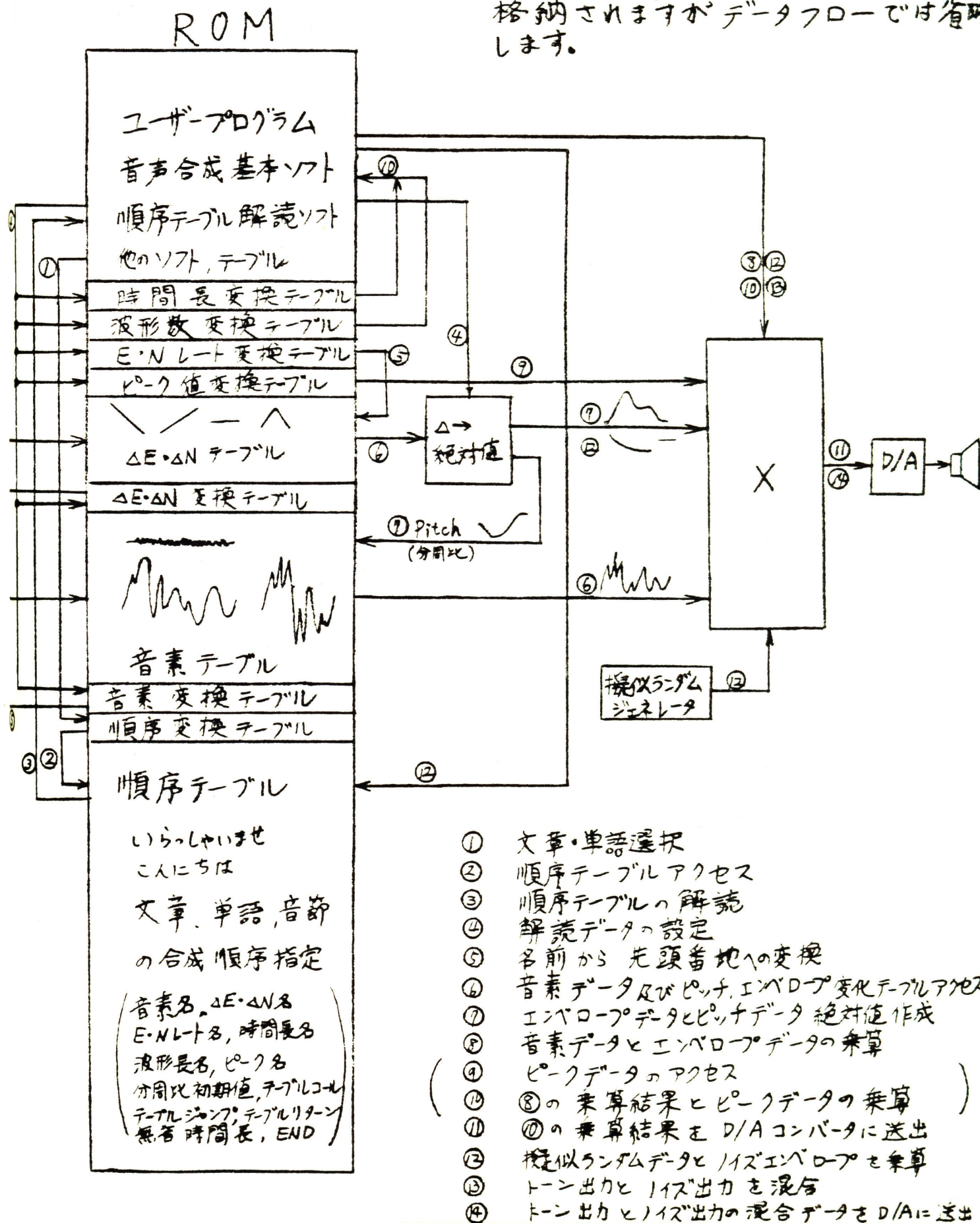




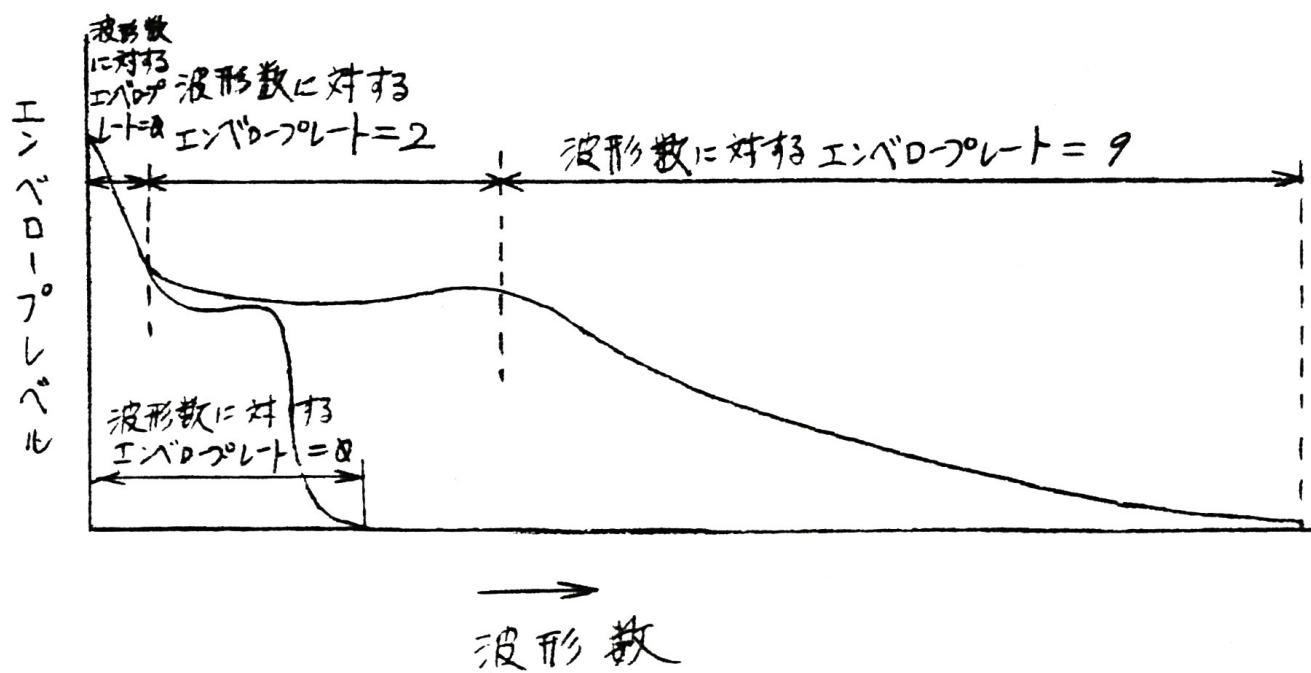
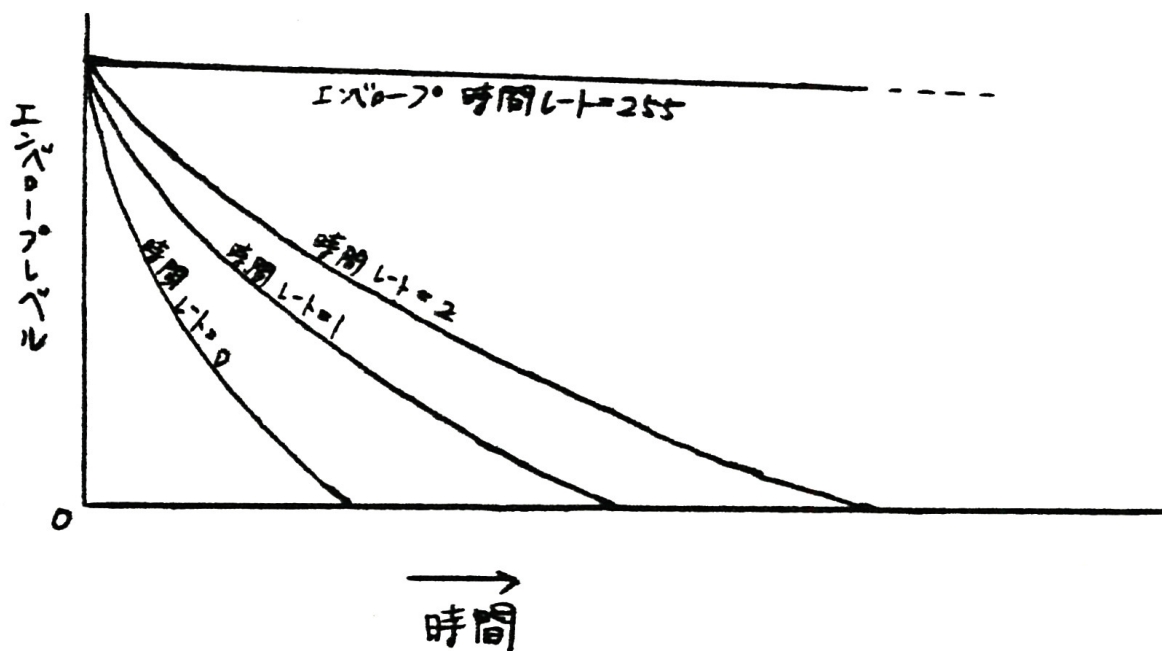
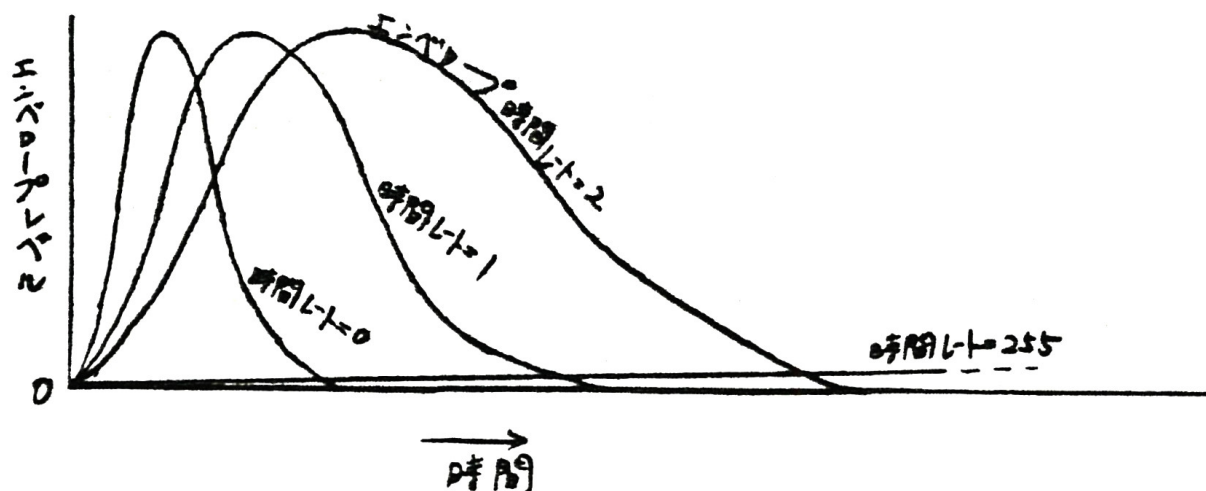


5.9 音声合成データフロー

パラメータや音声テーブルアドレスはRAMに格納されますがデータフローでは省略します。

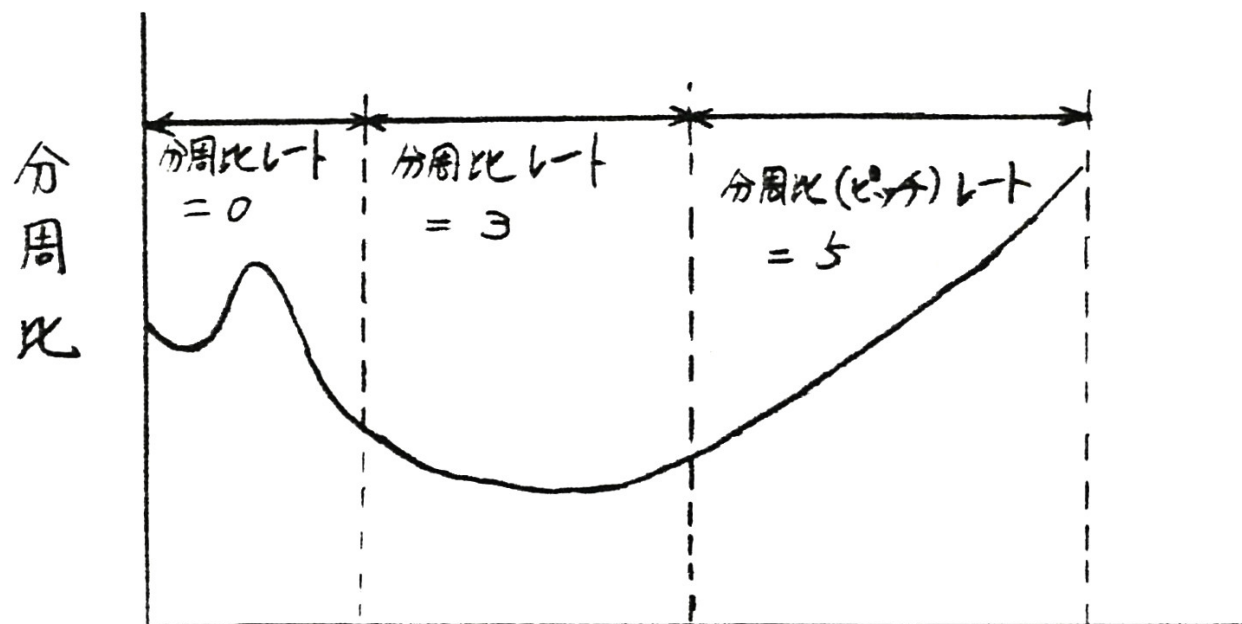


6.6.5 レートの違いによるエンベロープ出力

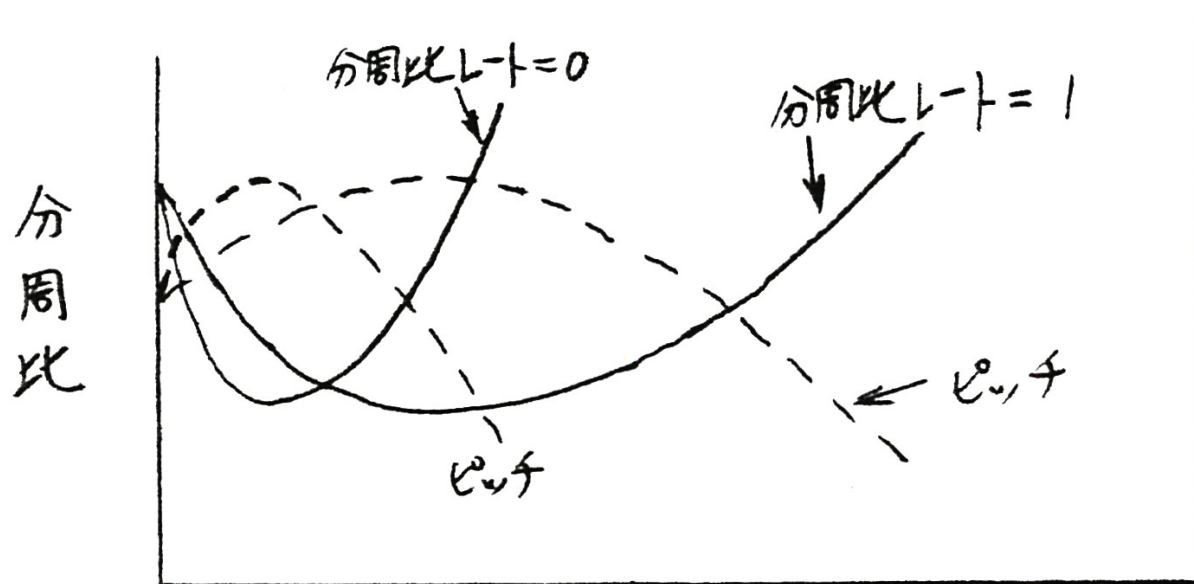


6.7 ピッチデータの選択・合成法

6.7.1 レートの違いによる 分周比データの変化



→
波形数



→
時間